

令和5年第6回田原市教育委員会定例会

- 1 開会 令和5年6月16日 午後1時30分
- 2 閉会 令和5年6月16日 午後2時45分
- 3 会議に出席した委員
鈴木欽也教育長、太田孝雄教育長職務代理者、金田真也委員
高崎佐智江委員、田中早苗委員
- 4 会議に欠席した委員
- 5 会議に出席した職員
教育部長 増田直道
教育総務課長 大羽浩和
学校教育課長 峠 尚良
生涯学習課長 藤井 透
スポーツ課長 鈴木雅也
文化財課長 天野敏規
図書館長 是住久美子
教育総務課長補佐兼係長 木村真一

議事日程

別紙のとおり

田原市教育委員会第6回定例会議事日程

日 時 令和5年6月16日（金）

午後1時30分

場 所 北庁舎3階 302会議室

1 会議録署名者の指名

2 教育長報告事項

3 議 題

- (1) 市議会提出案件（中央図書館等空調設備及び照明器具（LED化）改修工事請負契約）に対する意見について
- (2) 令和5年度一般会計教育費補正予算について

4 報告事項

- (1) 教育委員連絡報告事項
- (2) 田原市議会第2回定例会一般質問について
- (3) 損害賠償の額の決定及び和解について
- (4) 寄附について

5 その他

教育長

開 会 午後 1 時 30 分

本日は、何かとご多用のところご出席くださりましてありがとうございます。定刻となりましたので、始めさせていただきますと思います。

ただいまの出席者は、5 名であります。定足数に達しておりますので、令和 5 年田原市教育委員会第 6 回定例会は成立いたしました。

これより開会いたします。

教育長

それでは、会議規則第 13 条第 2 項の規定により、会議録署名者の指名をさせていただきます。今回の署名者として、太田委員と高崎委員のご両名を指名させていただきますのでよろしくお願いいたします。

教育長

それでは議題に先立ちまして、教育長報告を私からさせていただきます。

本日の資料を 1 枚めくっていただき、教育委員会報告という資料がございますので、ご覧いただけたらと思います。

5 月 8 日の日に新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行して 1 か月以上がたったところですが、様々な活動やイベントがほぼ通常開催されるようになってきている現状であるかと思います。

ただ、コロナ感染者については、まだ全く安心できるという状況には至ってなくて、市内の学校でも子どもたちや、あるいは教職員なども感染者が出たという報告を何度か受けていますし、テレビの報道などを見ても全国的にもあちこちの学校で学校閉鎖まで行われているところもまだ見受けられますので、今後もまだ感染予防についての対策は引き続き取っていかなくてはならない、そのような状況なのかなということも思っている次第です。

ただ、いろいろなところでコロナの収束を受けて、アフターコロナでいかによりよい活動にまたしていくのか、そういったことを学校現場も含めて、それぞれ工夫して取組を行っているところかなと、そのように思っております。

また、今年は梅雨入りが早く、5 月下旬から梅雨に入ったのですが、皆様ご存じのとおり、6 月 2 日の日に大変な大雨に見舞われて、田原市内でも浸水被害等が何か所か出たということで報告を受けております。ここの資料の 6 月 2 日のところを見ていただきたいのですが、実は、私が参加する会議等を 2 つ予定していたのですが、どちらも災害対応のため中止、あるいは私自身が出られなかったということで、この日のことを思い出しているところなのですが、線状降水帯が田原市にもかかってしまって、ある程度大雨は予想されていたのですが、

予想以上にあちらこちらで浸水被害等が出てしまいました。学校関係でも田原南部小学校と田原中部小学校が山からの水の流れがあって、少し床上浸水をしたという報告を聞いております。ひどい被害にはなりませんので、何とか復旧をして学校生活そのものはそんなに困らずに再開している状況でございます。

ここでまた、私たちが考えさせられたのは、大雨のときに子どもたちの安全をどのように確保して学校の体制を変えていくのか、その辺りのことは新聞報道などでも出ていたのですが、現状では暴風警報が出た場合には、学校は臨時休校にするというようなことで、約束がなされているわけですが、大雨警報の場合には原則学校は休校にはしないということになっております。

ただし、校区によっては、雨の状況がひどかったり、水が浸かっていたりして子どもたちの登下校が安全に出来かねるというようなときには、各学校の判断で休校にするということを、それも約束として取決めがなされております。

また、さらに同じ校区内でも、通学路が危ないところとそうでないところとだいぶ差があるものですから、保護者の方の判断で雨が非常にひどかったり、心配される状況のときには登校を見合わせたり、遅らせたりすることも遅刻扱いとしないということも、これも各学校で保護者に周知をして行っているところでございます。

一応、それに従って今回の6月2日、朝から臨時休校にするところがなくて、子ども教育委員会と各学校とで連絡を取り合って、給食後、午後速やかに帰すところ、それから授業は予定通り行ってそれで速やかに帰すところ、あるいは保護者に迎えにきていただくところ、それぞれ対応は学校ごとに多少違ったわけですが、こちらも安全を確認しながら学校と連絡を取り合って、そのような対応を取らせていただきました。

ただ、今後、こうした災害がいつ発生するか分からないのが昨今の状況でありますので、こういった非常災害のときの教育委員会と学校との連携であったり、学校の判断であったり、あるいは場合によっては教育委員会から一斉に臨時休校の措置を取るような、指示を出すことも、もしかしたら想定されるのかなと、そのようなことを学校と確認し合う機会に今回なったのかなと捉えております。

とにかく子どもたちの安全を第一に考えて、その後、それほど心配でもない状況で、何でもかんでも休みにしたりとか、登校しなかったりとかいうことでは、子どもたちの学びの保障ができないということもありますので、その辺りをよく理解を各家庭にもしていただいて、学校と連携しながら今後の対応をしていくようにしたいと、そのように考えております。

教育長メモに戻らせていただきます。

5月18日、19日と2日間にわたって、全国都市教育長協議会の総会と研修会が北海道の帯広市で開催されましたので、参加してまいりました。全国で約800弱の都市教育長たちが参加をしました。

生きる力を育む教育の在り方という広いテーマですが、それをテーマに全国から集まった教育長たちで研修をしたというような形でございます。

参加してみて、ほかの地域の教育長などと意見を重ねる中で、やはりどこの地域でも抱えている問題は共通しているなということは改めて感じました。今現在取り組んでいる様々な教育課題、なかなか難しいこともありまして、どの地区でも苦労しながら取り組んでいるということ、それから地域の問題として、やはり地方では少子化、人口減少が非常に進んでおります。私たちの田原市でもそのことが懸念される場所ですが、地方へ行くとともにその辺りのことが大きな問題として現れていて、いかに少子化を防いでいくのか、あるいは私たちが日ごろから力を入れているふるさと教育のような意味合いのこともどの地域でも一所懸命力を入れてやっておりました。地域を愛し、地域に根差して、地域の将来を委ねることができるような人材を育成したいという、そういった願いをどの地方も同じように、強い思いを持って教育に当たっているんだなということを改めて感じた次第でございます。

5月27日です。田原市陸上競技選手権大会、小中学校陸上競技大会が白谷陸上競技場で開催され、午前中ずっとそちらを見させていただきました。よい天候に恵まれて、特に私、小中学生が出るところを主に見ていたわけですが、子どもたちの躍動するよい姿をたくさん見ることができて、よい時間を過ごせたなと思っています。

ただ、小学校の部活動が本年度でどの学校も終わりになるということで、小学校の部活動として参加するというのが本年度が最後の年でございます。陸上協会さんが一所懸命に大会を運営してくださっていて、来年以降もぜひ大会そのものは開催していきたいということをお聞きしております。子どもたちの参加が、特に小学校については、学校単位ではなくて、子どもたちのクラブ活動的な、あるいは自主的な形の参加になってくるのかなというように思うのですが、部活動が学校から地域へ移るという中学校のことも含めて、ここが大きな切り替え時になっているのかなと。来年の大会がおそらく子どもの参加者数は減ると思われますが、形は違っても、こういったものが存続できていくといいなということを思っております。

それから6月5日、6日と学校訪問、中山小学校と大草小学校へ行ってきました。今年度の学校訪問がここからスタートということで、

今のところまだ2校だけですが訪問してまいりました。

アフターコロナの中、どのように各学校が活動を切り替えて進めているのかなということも興味を持って見に行ったわけですが、まだ、昨年までとそんなに大きく変わるということではなくて、私が冒頭申し上げたようにまだ、コロナの感染予防はいろいろなところで気をつけないといけないものですから、見た感じマスクをしている子も結構まだおりますし、まだまだこれからいろいろなところが変わっていくのかなと、そんなことを感じました。

各学校がそれぞれの教育目標の具現化に向けて創意工夫をしていたり、あるいはそれぞれの特色を生かした教育活動を推進していると、そのような姿が垣間見られました。それぞれの学校がやはり課題は持っております。そういった辺りも、どう対応していくのか、何も問題がない学校はありませんので、それぞれの抱えている問題に対して、課題に対して、各学校がどう向き合い、どう対応していくのか、そのようなところも学校訪問の中で見たり指導したりしていく機会にしていきたいと思っております。

それから6月10日、アイアンマン70.3東三河ジャパンin渥美半島大会、こちらも好天に恵まれて、何とか予定通り開催できました。準備などがなかなか思うように進まずに、だいぶ心配をする部分もあったわけですが、何とか大会当日は大きな事故もなく、予定通りやれたかなと思っております。多くの方々の協力であったり、あるいは地域住民の方たちのご理解があったからこそできた大会かなというように感じております。

それから、田原市議会が始まっております。本日も予算決算委員会が午前中行われたところですが、議会につきましては後からまた事務局から詳しい説明がありますので、私からの説明は割愛させていただきます。

以上、私のほうからの教育長報告とさせていただきます。

何か質問等がありましたら受けたいと思いますがいかがでしょうか。

ご質問もないようですので、教育長報告事項を終わります。

教育長

これより議題に入ります。

初めに、議案第11号「市議会提出案件（中央図書館等空調整備及び照明器具（LED化）改修工事請負契約）に対する意見について」を議題といたします。

図書館長

事務局の説明をお願いします。

図書館です。

ホチキス止めの議案第11号という資料をご覧ください。

教育長

「市議会提出案件（中央図書館等空調設備及び照明器具（ＬＥＤ化）改修工事請負契約）に対する意見について」ということで、中央図書館等空調設備及び照明器具（ＬＥＤ化）改修工事について、下記のとおり請負契約を締結するため、田原市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和39年田原町条例第6号）第2条の規定により議会の議決を求めることについて、意見を求めるものとなっております。本日付で教育長名です。

契約の内容ですけれども、下のところにありますように目的としては、中央図書館等、この等と書いてあるのは、中央図書館と文化会館がお隣にあるのですけれども、その間にあるフリースペースのエリアと、それから中央図書館側に会議室が201から206までであるのですけれども、そちらも対象となっているため、中央図書館等という表記になっています。そちらのエリアの空調設備、エアコンですね、そちらと照明器具をＬＥＤに替えるという工事になります。

契約の方法は、一般競争入札でして、3の契約金額は、3億9,072万円となっております。契約の相手方としましては、田原市大久保町黒河22番地231 株式会社 天野ポンプ 代表取締役 天野英一郎となっております。

1枚はねていただきますと、入札結果表がございます。令和5年5月24日に開札を行いまして、こちらの内容で落札業者が決まったというものになります。

どうぞよろしくお願いいたします。

事務局の説明が終わりました。

ご質問等はございますでしょうか。

ご質問もないようですので、お諮りいたします。

議案第11号「市議会提出案件（中央図書館等空調設備及び照明器具（ＬＥＤ化）改修工事請負契約）に対する意見について」原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なし）

では、ご異議ないようですので、議案第11号につきましては、原案どおり可決いたしました。

次に議案第12号「令和5年度一般会計教育費補正予算について」を議題といたします。

事務局の説明をお願いします。

それでは、その次の資料、議案第12号をお願いしたいと思います。

議案第12号「令和5年度一般会計教育費補正予算について」ということで、「令和5年度一般会計教育費補正予算について」は、別添によるものとする。令和5年6月16日提出ということで、今回の6月議会に提案している補正予算の内容でございます。

1枚はねていただきまして、1ページをご覧いただきたいと思いま

教育委員

教育長

教育総務課長

教育長

太田委員

教育総務課長

太田委員

教育総務課長

す。

その前にどのような内容かをご説明するために、もう1枚はねて2ページ目をご覧くださいと思います。

補正予算の内容でございます。

目的としましては、物価高騰に伴う小学生あるいは中学生の低所得保護者の負担を軽減するために田原市就学援助費の拡充を図りたいと思います。

具体的な事業の内容でございますが、低所得者就学者世帯、いわゆる要保護、準要保護の世帯ですけど、これらに該当する者のうち、低所得者の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付制度というのが国の制度で臨時的給付金制度がございまして、これらに該当しない世帯に対し、義務教育課程における就学支援として、臨時的に助成を行います。

対象といたしまして、この算出にありますように83人が小学生となっております。5ページ目を見ていただくと、中学生が同じように制度がございまして、中学生が37名になります。

最初に戻っていただきまして、1ページ目で小学校教育扶助事業ということで、下の表の補正額というところを見ていただきたいと思いますけど、その一番右側に行きまして、先ほどの該当の方に対し、補正額が合計で415万円になります。全額国庫金でありまして、一番右の表の上にありますように、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で対応していきたいと思っております。

続いて、4ページ目、今度は中学生の分でございます。中学校教育扶助事業ということで、こちらの補正の額は185万円となっております。こちらについても全額新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で対応してまいりたいと思います。

要保護、準要保護に大体該当する方の合計人数が400人ほどございます。そのうちの子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金に該当する方が280人ほどみえます。残りの120人の方は、低所得者であるけれども国の子育て世帯生活支援特別給付金をもらえない立場にございますので、そちらの120人の方について5万円を給付するというような仕組みでございます。

以上で説明とさせていただきます。

事務局の説明が終わりました。

ご質問等ございますでしょうか。

低所得者の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付制度に該当する方というのは、いくらぐらいその給付金が支給されますか。

同じ額で5万円です。

これは、市独自というわけですか。

市独自の制度になります。

教育長

独自で、準要保護者の中には、所得が若干あっても抵所得ということで、就学支援金を給付しております。ただし、子育て世帯生活支援特別給付金は、非課税世帯でないともらえないものですから、非課税世帯はそちらでもらっていただく、低所得だけど若干所得がある低所得者に対しては、そちらの5万円がもらえないものですから、今回の制度で補完して5万円を給付するというものです。

その他、いかがでしょうか。

では、その他の質問もないようですので、お諮りいたします。

議案第12号「令和5年度一般会計教育費補正予算について」原案どおり可決することにご異議ございませんか。

(異議なし)

教育長

ご異議なしということで、議案第12号につきましては、原案どおり可決いたしました。

教育長

続いて報告事項に入りたいと思います。

初めに、教育委員の皆様方の連絡・報告事項を順次お願いいたします。

太田委員からお願いいたします。

太田委員

私は、6月6日に大草小学校に学校訪問に行かせていただきました。大草小学校は、児童数86名、教職員13名ということで小規模校ですが、今後さらに児童数が減少していったら、今のところ令和12年には52名になるという、そのような状況でした。

私が一番、資料等をいただいてどうかなと思ったのは、教員が不足をしているということで、13人の教職員ですけど、育休2名、療養休暇1名ということで、補充も1名欠員ということで、児童数が少ないですけれども、教務主任の先生が担任を持ったり、教頭先生や校長先生がいろいろ補充等に入ったりということで、なかなか大変だなということを感じました。

そのような大草小学校の状況を見たところでしたが、6月10日の中日新聞に昨年の愛知県の市町村学校の教員の不足数が載っておりまして、県立市町村全部入れて183名で小学校が86名、中学校が59名、高校17名、特別支援21名ということで、この新聞記事自体は、ペーパー टीチャーの発掘というような、そういうことで書かれたと思うのですが、田原市の中でもやはり教員が不足しているということを学校訪問に行って初めて実感として見て、やはり補充教員というのがなかなか難しいのかなということを感じるものですから、また学校や教育委員会で支援等をよろしくお願ひしたいということを感じました。

市内の小中学校全体が長寿命化ということで、校舎の新築等はないわけですが、大草小学校はかなり老朽化しているなということ

を感じました。特にこのときは、プールのシーズン前で、プールの塗装のはがれがあって、校長先生はじめ先生方がいろいろ手当てをしているということもお伺いして、そういう面でも大変だなということを感じました。

昨年まで県の道德の教育の推進校であったということで、この日の公開授業、参観授業も道德が3クラス取り組んでいたということで、ただ、指定が終わったらもう終わるのではなくて、継続してさらに進化してやっていくということが、そういう姿勢が伺えてよかったなということを感じました。

先ほど、教育長の話の中にありましたけれども、ちょうど大雨警報の数日後でしたものですから、やはりあのような場合の各学校の対応の難しさというものが少し話題になりまして、同じ東中校区の中でも学校によって対応がまちまちだということで、子どもの安全というのが第一ですけれども、あのようなゲリラ的な豪雨については、なかなか学校だけではいろいろな情報や判断というのが難しいのではないかなという、特に校長先生、管理職の先生方、大変じゃないかなということを感じました。各学校、アフターコロナということをはじめ、いろいろな課題があるわけですが、優先順位考えながらやっていかなければいけないのですけれども、教員不足というのが大きなネックになってくるのではないかなということを感じました。

それ以外、5月から6月にかけて先ほど教育長にもお話がありましたけれども、私も神戸小学校の運動会、赤羽根小学校の運動会だとか、それから文化協会の春の文教まつりであったり、市の陸上競技大会、音楽会とか、いろいろなところに少しずつ顔を出しながら、雰囲気味わってきましたけれども、やはり今までいろいろな制約のある中で我慢をしていた人たちが多かったと思うのですけれども、大変楽しく活気があるような、そういうイベントが多かったように思います。

特にアイアンマンレースにつきましては、初めての大規模なイベントということで、スポーツ課の方々をはじめ、教育委員会、市役所の方々大変だったのではないかと思います、イメージしていたよりもはるかにスムーズにいったなということを感じました。

また、選手が私のところは自転車、バイクで走っていたのですが、すごいスピード感というか、迫力もすごいなというように思いました。大変選手の意気込みというのを間近でよかったなと思います。交通規制の時間も長く取られておりましたけれども、比較的スムーズに参加者が少なかったせいもあるのですが1時間以上早く規制も解けて、私の耳に入った、私の近くでは特に大きな問題もなかったと思います。関係の方々、本当にご苦労様でした。

以上です。

ありがとうございました。

教育長

続きまして、金田委員お願いします。

自分は2点あります。

6月1日の昼の3時から男女共同参画推進懇話会があったのですが、2日の日が大雨ということで自分の家業のハウスを守るために大雨対策をやらせていただくためにお休みをさせていただきました。ご承知おきをお願いいたします。

あの大雨を振り返ってみると、去年の伊良湖トライアスロンの数日前の大雨、また、オフロードトライアスロンの前日の大雨、それで今回の大雨ということで、割とトライアスロンの前って災難が続くこともありましたが、当日は晴れてよかったなとそう思うのですが、一方でそういうことも脳裏をよぎりました。

6月5日の日は、中山小学校に学校訪問に行かせていただきました。事前に資料を受け取って、新人の先生2名を受け入れているということと、編入の先生も受け入れているということにその辺を着目して学校を回らせていただきました。回ったところ、新人の2名の先生だけでなく、2年目の先生であったり、教育実習生の子も受け入れていて、本当に新しい先生がたくさんいて、フレッシュさを感じたというのと、それを教える先生といえますか、指導する先生もまたフォローが大変なのではないかとそう思いながらも、新人の先生方それぞれ努力をしているなど感じさせていただきました。

企業の繁栄というのは、次の世代が育って行かないと絶対につぶれてしまいますので、こういったことはとても重要ですので、ぜひとも今後の中山小学校の指導に期待したいなとそう感じました。

また、学校を回っていて、空き教室というのがすごく目立ちました。おそらく、田原市で合併する前後に建てられて、まだ新しいですけれども1学年2クラスということでおそらく設計されていると思うのですけれども、やはり全部1クラスになってしまったということで、空き教室の利用というか、そういったものもやはり学校任せではなくて、教育委員会がある程度指針を出していく必要があるのかなとそう感じました。

また、少し昔の資料になるのですが、学校未来創造計画を見たときに、多分今ぐらいからおそらく長寿命化というのがすごくネックになってくる、そのような内容で書かれているのかなと思いました。長寿命化を図っていくに当たって、規模の縮小だとか統合だとか、複合化だとか、そういった10年先を見越した大きな意味での指針を出していく必要が教育委員会としてあるのかなと思いました。そうでないと、今の子どもたちに自分たちの判断が間違っていると負担をかけてしまう、そのようにも思います。

また、3月末に総合教育会議に参加したときに、自分自身市長に質問したのですが、公共施設の総床面積について質問したところ、

教育長

高崎委員

市長もそういったものは減らしていかなければならないということも言っていましたので、また、他の部と絡みがあると思いますけれども、そういったことも話をしていってほしいなと、そんなことをつくづく感じさせていただきました。

活動内容ではないですけれども、神戸小学校の運動会に出席して、午前半日の開催だったんですけど、万国旗とか、入場門、鈴割りのボールとか、飾りつけもほとんどなかったのですけれども、子どもたちが楽しそうに走り回っているのを見て、社会活動が活性化してきたのかなというのを実感させていただきました。味気ないのかなとも思うのですけれども、教員の準備等にかかる時間等を大幅に削減できて、それはそれでよかったのかなと、そのように感じました。

自分からは以上です。

ありがとうございました。

高崎委員お願いします。

失礼します。

私は、5月24日の田原市総合計画の会議に出席をさせていただきました。まず、たくさんの各機関の長の方が出席されていて、あらかじめゆうパックで資料を企画課が送ってくださるのですが、それで最後に1人ずつたくさんの委員の方がご意見をしてくださるのです。その司会を愛知大学の先生が、それから委員の中に技術科学大学の先生もいらっしゃる、あと各機関の長の方、各団体の長の方が大半いまして、女性の割合が少し少ない状況であります。

企画課の方がこの資料を送ってくださって、このご説明をしてくださったのがまず1時間以上ありまして、私意見が最後になってしまったのですけれども、せっかくこれだけの方たちがいらっしゃるのです、もっと意見交換をたくさんした方がいいのではないかなということを僭越ながら申し上げてしまいました。

私が申し上げたのがあと4点ありまして、1点目が田原市の将来のことを考え企業誘致、2点目が農業の魅力、田原市の強み、それから3点目がSNSの上手な活用、そして4点目が教育委員としての話を少しさせていただいたのですが、こうしたことで皆さんそれぞれ時間に本当に限りがありまして、農業の大学がもしかしたら誘致できるかもしれない、これはここの意見で出たのではないのですけれども、本当に田原市ならではの強みをこれから未来の人材のためにぜひ、皆さん真剣に考えていただけるといいかなと今は思っております。

そして、教育委員として申し上げたのは、大変皆さん不便な思いをされて、先生方もとても頑張っているということを申し上げたのですが、逆を考えるとオンライン化でものすごくどこにでも平等な教育が、本来平等ではあると思うのですけれども、どこにいても同じ教育が受けられるようになったような気がします。ですので、こ

の田原市の自然を生かした風光明媚な環境というのは、無限の子どもさんたちにとって、可能性を秘めている人材の宝庫ではないかなということをお願いしたことと、それから文化財課で以前、リトさんの展示会をされて、全国に先駆けてやられて、田原市が先駆けてやられたということをお願いして、本当にご自分たちがアンテナを高くしているといろいろなことが可能性があるのではないかなということをお願いしました。そして、そのときに話を聞いてよかったなと思うことは、ある企業の社長さんですけれども、夢はおおらかに楽観的に、そして計画は緻密に、行動は楽観的に、これは何に対しても大切なことだなと思って、これは本当に出席させていただいて私自身が勉強になった次第です。

それからアイアンマンレースお疲れさまでした。本当にたくさんの方が出られて、とても大変だったとお見受けをします。

その日、たまたま私の知人が豊橋市のエムキャンパスというところで出店をされていたものですから、夜少し急いでお邪魔したわけですが、東三河を挙げてこうしたイベントをされて、そして商業の活性化もされる、田原の名物はこれだよ、田原はこうだよと、次はおいしいミカンが出る期待しておりますけれども、そんな東三河を挙げて活性化されるってすごくいいことだなと思いました。ありがとうございました。

以上です。

教育長

ありがとうございました。

最後に田中委員お願いします。

田中委員

私からは4件報告いたします。

5月20日、清田小学校の運動会を見てきました。

3年前より半日に縮小されたままでしたが、観覧の制限がなく、保育園やPTAや自治会の種目が復活していて、コンパクトですが校区の運動会という感じがしました。半日になったことで、前日からの場所取りや弁当づくりがなく、気軽に見られていいと思いました。

中でもいい種目だなと思ったのは、大玉転がしです。以前は、紅白に分かれた保護者や地域の方全員で、大玉を頭上で送っていたのですが、子どもは手が届かなかったり、突き指しそうで少しひやひやしていました。今回は、トラック上で転がすという形だったので、児童たちはある程度距離が取れ、両側から転がすので、大体全員の児童が大玉に触れる、とてもよく考えられたなと思いました。

2件目です。5月25日、福江中学校の学校保健委員会の講演を聞いてきました。テーマは揺れ動く思春期の心で、講師は豊橋のかずおメンタルクリニックの先生でした。

最初に、生徒のアンケート結果報告があり、次に先生の講演があり、最後に生徒からの質疑応答というものでした。

アンケート結果で、悩みを持つ生徒は3人中2人いて、内容は半分が勉強についてでした。相談相手としては、半数が家族で、この結果を先生が豊橋なら家族の割合がもっと低いので、田原市はよい親子関係が築けているとおっしゃってくれたのが、田原市の親として田原市全部が褒められたような気持ちがしてうれしかったです。

生徒の質問についても、その場で挙手という方法ではなくて、あらかじめ集められた質問を委員の生徒が代読する形だったので、恥ずかしがり屋の子でも質問の答えが聞けてとてもよいと思いました。

3件目です。6月2日の大雨での学校の対応についてです。

まず、高校ですが、成章高校高校は始業前に休校の連絡があり、バスや渥美線が通常運行中の雨がひどくなる前に帰宅することができました。農業高校と福江高校は、部活はカットですが、通常授業だったそうで、バスは運休前ぎりぎり間に合ったそうですが、渥美線は止まってしまったそうです。

次に福江中学校ですが、私の息子は部活動なしの日でしたので、15時半頃お迎えに行きましたが、既にあちこち冠水しており、駐車場へ入る道も駐車場もくるぶしが浸かるぐらい冠水していました。その頃学校から、保護者引き渡しのメールが届きましたが、引き渡しは小学校校区ごとに時間が区切られており、混雑を避ける配慮がありました。

最後に小学校ですが、福江小学校と清田小学校は、前日に天候に関したメールがあり、中山小学校は、当日午前中に午後引き渡しのメール、清田小学校は当日、登校後に給食後下校のメールがあったそうです。

今回の大雨は予測が大変難しかったのだと思いますが、大雨警報が発令されてからの福江中学校の対応が少し遅かったかなと思います。生徒の安全はもちろん、先生方の安全や先生方が無事に帰宅できたか、子どもとともに心配でした。

4件目です。6月10日にアイアンマンレースのボランティアに参加してきました。東三河の高校にボランティアの募集をしたそうですが、成章高校からは150名参加したそうです。

私は、高校生の息子2人とその友人と申し込み、六連の給水所でお手伝いをしました。そこでは、ほとんどボランティアが成章高校の1年生で、未経験の生徒ばかりでした。スタッフの指示に従い、一所懸命選手の力になろうと動いていました。

ドリンクをつくるのは、そう難しくはないのですが、バイクの選手にドリンクを渡すというのが手のひらにドリンクを乗せて、手を伸ばすのをすれ違いざまに受け取ってもらうということで、なかなかうまくいかず、接触があったり、ひやりとしてもどかしかったです。次第に工夫して、渡す人を増やしたり、間隔を広げたり、並走しながら渡すなど、生徒それぞれが考えていてとても頼もしかったです。

教育長

給水しない選手もいましたので、ピットイン形式にしたり、利き手の関係もあると思うので両側から渡すなどをしたら事故が減るかなと思いました。

ボランティアが予定より早く終わりましたが、交通規制で帰れなかったので、フィニッシュエリアを見に行きました。ゴールする選手は、皆さん晴れやかな顔でこちらも元気がもらえました。キッチンカーや応援の人々でにぎわっていて、この感動や経済効果を交通規制に協力した田原市民にも還元してほしいなと思いました。

以上です。

ありがとうございました。

次に報告事項（２）田原市議会第２回定例会一般質問について、事務局から報告をお願いします。

教育部長

これにつきましては、私から説明を申し上げます。

まず、資料ですけれども、お手元にあります令和５年田原市議会第２回定例会提出議案等という資料、それから一般質問一覧表、追加資料１の市長の所信表明と追加資料２の令和５年第２回定例会、真野尚功議員一般質問の４つの資料がございますので、ご確認お願いいたします。この資料について説明をさせていただきます。

それではまず、令和５年田原市議会第２回定例会提出議案等をご覧ください。この資料ですけれども、第２回定例会に審議されている議案の議案等の一覧表となっております。左側から順にこの表は、議案番号がありまして、議案名、担当課、備考となっております。議案につきました番号については、年形式になっているものですから令和５年の第１回の議会から順につくという順番が振っております。議案名、担当課、備考名というようになっております。

６月４日の定例会初日ですけれども、こちらの一覧表にある議案等の提案説明と報告が行われました。

６ページをご覧くださいと思います。

一番下の表、議案数３３件と書いてあるのですけれども、こちらは人事案件が２４件、今回は農業委員の議案がありましたので多くなっております。それから、条例の関係が４件、単行議案が４件、予算１件が上程されました。単行につきましては、人事案件、条例以外の者という形で捉えていただければよろしいかと思います。この資料のうち一覧表がここにあるのですけれども、ここの赤で囲ってある部分が今回の教育委員会に関係するものです。４ページにあるように、４ページの下の方ですね。教育委員会から議案第６３号から第６５号の関係議案３件がこちらに出しております。第６３号の福江小学校の教室等の契約変更は、前回の教育委員会にて審議されたものを議会に上程したものとなっております。

第６４号につきましては、中央図書館等空調設備機器照明器具につき

ましては、先ほどご審議いただいたものがございます。

第65号につきましても、先ほど議案の中で教育総務課長から案件があった補正予算でございます。

5ページの第8号、一番下ですけど、これにつきましては、田原中学校において発生した相手車両を損傷させてしまった件について、和解が成立した報告ということでお願いいたします。

次に6ページでございます。

6ページの第12号につきましては、公益財団法人崋山会の経営状況について、地方自治法の規定にあるものについて、毎年度報告をしておりますので、今年もさせていただいたということでご理解をいただければと思います。

こうした提案説明の後、6月12日に所信表明が行われております。所信表明につきましては、一般質問のところに後に追加資料1の所信表明をご覧ください。

所信表明でございますが、こちらにつきましては、市政の当面の方針や重要施策について述べるもので、当選後発の議会ということでされております。全体を通して、こちらについては確認いただきたいですけれども、関係する部分だけを抜き出して読み上げたいと思います。

まず、こちらの構成ですけれども、所信表明の括弧に書いてあるはじめにとか、振り返りがあって、その次に基本姿勢というものがあって、次に市政運営の基本的な考え方が述べられ、それから3ページのDX、カーボンニュートラル、公共施設適正化、総合計画に述べられ、最後に、終わりにという構成になっております。

その部分につきましては、また1ページに戻っていただきます。振り返りの部分の3番目の丸のところですが、ここのところに365日保育の下のところの2行目です。

ふるさと教育センターの開設やICT教育の推進、保育園・小中学校へのエアコン整備やトイレ洋式化など、教育環境の充実に力を入れてまいりましたというところです。

基本姿勢につきましては飛ばしていただきまして、2ページ目の一番上の市政運営の基本的な考え方の1点目の「住んでみたい・訪ねてみたいまちづくり」につきましては、中段の「そのため明後日」というところがあるのですけれども、中ほどですね、「アイアンマンレースをはじめ、サーフィンや駅伝などの大会の開催を積極的に支援し、本市の魅力を国内外に広く発信してまいります。」と、この部分が関係していると思います。

その下の最後の行に、「未来につながるまちづくり」ということですので、これは最後の方でございます。3ページの中段ですけれども、また、というところがありまして、福江市街地のにぎわいづくりと学校プールの集約化に向けた市民プールの整備など、必要な施設整

備に取り組むとともに、一流アスリートによる講演会やスポーツ教室などを開催してまいります。

今後も、本市の子どもたちが夢に向かって頑張ることの大切さを学ぶことで、全国、そして世界へと羽ばたくことを期待したいと思います。こちらの部分が関係していると思います。

その下の括弧のDX、カーボンニュートラル、公共施設適正化、総合計画の中で最後です。これにつきましては、まとめということで、今、委員さんからも総合計画のお話がありましたけれども、今年度、市民の皆さんのご意見を伺いながら、今後10年間のまちづくりの指針となる新たな総合計画を策定し、こうした課題に取り組んでまいります。ということでまとまっておりますので、また、短い説明で恐縮ですけれども、全体については後ほどご確認いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

次に、一般質問でございます。最初の一般質問一覧表にお戻りいただきたいと思います。

一般質問ですけれども、今回6月12日、13日の両日一般質問がございました。今回の一般質問ですけれども、1ページの一般質問、これは代表質問になります。村上議員さんと平松議員さん、こちらにつきましては、先ほど私が少し触れました所信表明、これを受けた形での一般質問が代表質問という形でご理解いただければと思います。

代表質問には会派というのがありまして、会派の組んでいるところの複数の会派のところの自民党市議団と市民クラブの議員さんから順にこういった一般質問を受けるという形になっています。順序につきましては、所属議員が多い議員さんのからこのような質問を受けるという形で一般的になっております。

次に、個人質問ですけれども、個人質問は2ページ以降にありますように、8人の議員さんのほうから通告を受けております。各質問の内容につきましては、少しめくっていただきますと、一般質問通告書というのがついてございます。こちらで、それぞれの議員さんの質問の項目ですとか、質問要旨については後ほど、確認をお願いできればと考えております。

教育委員会といたしましては、13ページをお開き下さい。13ページにあるように、真野議員さんから、田原市学校教育振興計画の取組についてという大項目で、コミュニティスクールの推進についてと、ICT環境の整備、GIGAスクール構想の推進という小項目2点につきまして、一括質問、一括答弁で一般質問をいただきました。

一括質問というのは、議員さんが自分の考えとか現状を述べまして、その中で、質問の中に私たちもそれについて長々と答えるというのが一般的で、3回目まで質問していいということですがけれども、今回は2日回目までの質問ということで終わりました。

内容について最後にご説明しますので、追加資料2をご覧ください。
こちらに今回のものを箇条書き、文章を含めて、口頭ではなくてやらせていただきました。

まず、①が大項目は先ほど申し上げました田原市学校教育振興計画の取組についてということですが、小項目がそれぞれ①のコミュニティスクールの関係と2番目のICT環境の整備とGIGAスクール構想の推進という形で分かれておりまして、まず、①のコミュニティスクールの推進でございますけれども、質問の要旨では割愛してしまう部分もありますけれども、2番目の市内小中学校におけるコミュニティスクールと地域学校協働活動の現状評価についてきかせてくださいということで始まっております。答弁要旨初回、1回目のコミュニティスクールにつきましては、コミュニティスクールの説明と合わせまして、現在、市での状況は、福江中学校から始まりまして6校のコミュニティスクールが行われていて、福江中学校をモデルとして学校教育振興計画、こちらがありますのでこれに設置校の拡大というものが載っていますので、これについて進んでいるということで締めております。

下の地域学校協働活動、こちらにつきましても、この内容を説明した後、愛知県が主催する研修会への参加や愛知県が設置するアドバイザー等の活用により、設置が進むよう支援していくということで、今後の方針が示されております。

まとめといたしましては、学校運営協議会は、地域とともにある学校づくりを、地域学校協働活動は、学校を核とした地域づくりを目指すということと、2つを一体的に進めることが、コミュニティスクールの支援につながるということです。

それからまた、今後につきましては、学校が保護者や地域住民と連携しながら導入できるよう教育委員会とも支援していくということで結んでおります。

質問要旨2回目につきましては、このような説明に対しまして、こちらの学校運営協議会と地域学校協働活動を一体的に進めるとコミュニティスクールが推進することだけでも、こちらにつきましては、いわゆる地域学校協働活動推進、地域コーディネーターの役割が重要と考えているけれども、この活用についての工夫を聞くという形になっております。

答弁といたしましては、地域コーディネーターの説明をした後、結論といたしまして、全中学校への地域コーディネーターの配置を進め、地域コーディネーターの活動や学校と地域間の連携を支援する統括コーディネーターの配置等も検討し、有効活用を進めていくということで結んでおります。

②の大きな2番目のICT環境の整備とGIGAスクール構想の推

進に移らせていただきます。

まず、質問要旨でございますけれども、こちらにつきましても、まず、議員さんの考えを述べられ、一番下のポツでございます、市内小中学校におけるＩＣＴ環境の整備と、ＧＩＧＡスクール構想の推進についての、こちらも現状と評価について伺うということを求められまして、答弁につきましては、ＩＣＴ環境の整備とＧＩＧＡスクール構想を別々に答えております。

ＧＩＧＡスクール構想につきましては、一人１台端末ですとか、あと、教員と児童・生徒合わせ約５００台のタブレット端末が同時可能という現状をお話したこと、またそれと、大型モニター教室が全ての教室で使えるようになっているということを申し上げました。

そして、今後につきましては、一人一人の個性や可能性を引き出す教育、学校外部との交流学习を推進するためには、通信環境の向上と、電子黒板等の大型提示装置の設置も検討も必要というように答えております。

また、ＧＩＧＡスクール構想の推進につきましては、こうしたＧＩＧＡスクールの構想の前倒しで、これはコロナの状況ですけれども、全小中学校でオンライン授業ができることになったけれども、コロナ禍でこうした環境の中の今のタブレットの活用の現状について報告した後、主な場面としては、様々な場面で活用が増えているということを申し上げました。

まとめとして、私から学校の現状に即したタブレット端末の活用拡大への対応に取り組んでいくと、もう１点が、子どもが自らの学習状況を把握し、主体的に学習を進められる「個別最適な学び」と他者と学び合う「協働的な学び」を一層充実させていきたいということを申し上げます。

このような１回目の質疑、回答に対しまして、議員さんから２回目のご質問として、ＧＩＧＡスクール構想を踏まえまして、教育の振興に図るには、こういった情報技術の活用が必要だと。このためには、教員の資質向上が一番ですので、教員への支援体制の工夫をどうするか考えるということを質問されました。

２回目につきましては、答弁といたしましては、このようなタブレットの活用につきまして、夏季休業中に研修を行うとか、あとはＩＣＴ支援員というのを設けまして、各学校の様々な取組について、終日滞在して対応できるよう、学校での支援等を行っている、それからサポートデスクを設けて相談体制もできていると。ＩＣＴを活用した授業や校務の在り方を今年、伊良湖岬小学校と田原南部小学校に委嘱し、実施して南部小学校では、愛知県の指定も受けて行いますという話。そして、この両校で行ったものについては、市内の全教職員が参

教育長

加する研究発表と授業公開を予定しており、このような両校の支援、両校の実践の成果を市内に広げて、資質向上とGIGAスクール構想の推進を図ってまいりたいということで結びました。このようなものが今議会で討論されましたので報告をさせていただきます。

以上です。

ただいま事務局の説明がありました。

田原市議会第2回定例会一般質問について、何かご質問等ございましたらお願いします。

ご質問もないようですので、損害賠償の額の決定及び和解について、事務局から報告をお願いします。

教育総務課長

それではその次の資料をご覧くださいと思います。

損害賠償の額の決定及び和解についてということで、地方自治法第180条第1項の規定により、損害賠償の額の決定及び和解について別紙のとおり専決処分をしたので、同条第2項の規定により報告いたします。令和5年6月8日提出ということで、1枚おはねください。

先ほど、部長の議案の関係の説明にもございましたが、今回1件、専決処分をしております。専決処分の年月日につきましては、令和5年5月19日、損害賠償の額につきましては、1万8,700円でございます。

事案の内容でございますが、記載のとおり、令和5年1月23日午後2時、田原市田原町椿地内の田原中学校において、剪定作業中に剪定した木が倒れて、駐車していた相手方車両の後部左側に当たり損傷したものであります。

当該事故について、相手方に対し1万8,700円の損害賠償金を支払うことで、5月19日に示談が成立いたしました。

以上で報告を終わります。

教育長

ただいま事務局の説明がありました。損害賠償の額の決定及び和解について、ご質問等ございますでしょうか。

ご質問もないようですので、次に報告事項（4）寄附についてを事務局からお願いします。

教育総務課長

それではよろしくお願いします。

次の資料です。A4横長の資料をご覧くださいと思います。

順に説明していきますのでよろしくお願いいたします。

まず、2番目の案件でございます。5月17日に国際ソロプチミスト豊橋ポート 会長 羽田様から毎年いただいておりますが、本年度も本の寄附がございました。これにつきましては、市内18小学校に配布していきたいと思っております。絵の方が、もう1枚はねていただきますと、本の表紙ですけど、このような形でいただいておりますので、ご報告させていただきます。

生涯学習課長

続きまして、ナンバー3でございます。

寄附日は5月30日、寄附者は匿名希望でございまして、そちらに記

教育長

金田委員

生涯学習課長

金田委員

教育長

生涯学習課長

教育長

田中委員

教育総務課長
委員

教育総務課長

委員

教育長

教育長

教育総務課長

載のとおりでございます。生涯学習課にスポーツ環境の充実のためにということで、金額としては右側の100万円をいただきました。

それからナンバー4でございます。6月2日に匿名の方から、ふるさと教育センターにふるさと教育センターの教育活動支援充実のため、ふるさと教育センターにあります屋外運動場の防球ネットをいただくということで、60万円相当のものということになります。

報告は以上です。

ただいま事務局の説明がありました。

寄附について質問等ございましたらお願いします。

ふるさと教育センターの屋外運動場の防球ネットというのは、野球をやるバックネットのことですか。

野球用のバックネットはありますが、その横の防球ネットになります。

分かりました。

道路との間の少し高めのネットですね。ボールが飛んでいかないように。

そうですね。ふるさと教育センターがあつて、その横にサンテパルクへ抜けていく広い道がありますので、そこに張るネットでございます。

その他ご質問等がありますでしょうか。

すみません、国際ソロプチミストさんが寄附してくださった書籍ですけど、これはリクエストするのか、寄附される方が選んでくれるのか、どちらですか。

寄附される方が選んでおります、こちらのリクエストではないです。ありがとうございます。

毎回、適正なものであるかどうかについて判断しています。一応寄附でいただいたものにつきましては、それを学校に配っていいものかどうかというのは、しっかり判断をして受け取るようにしたり、あるいは配布したりしております。

ご厚意でということですね。ありがとうございます。

その他ご質問ありましたらお願いします。

他にないようですので、以上で報告事項を終わります。

その他、事務局から何かございますでしょうか。

日程についてよろしくお願ひしたいと思います。

今日の配付資料の中で、今後の日程案の資料をご覧いただきたいと思います。

今日の6月16日、この第6回の定例会を終えますと、7月5日から8月18日、当面の日程を記載してございます。

7月5日につきましては、刈谷の文化センターに、太田委員と金田

教育長
学校教育課長

教育長
図書館長

教育長
文化財課長

教育長

委員をお願いしまして、県の市町村教育委員会連合会総会がございますので、ご予定をよろしく申し上げます。この後、出発時間等々を調整したいと思いますので、お願いしたいと思います。

太田委員さんについては、大変恐縮です。7月11日のライフポートのほうで、学校教育検討会議がございますので、お願いしたいと思います。

そして、7月14日につきましては、三遠南信教育サミットが飯田市でございます。多分、朝早いかと思いますが、これについてもまたこの後、出発時刻等々の調整をさせていただきますので高崎委員さん、田中委員さんお願いしたいと思います。

あと、7月の第7回の定例会につきましては、7月21日、この場所で午後1時半から行いますので、お願いしたいと思います。

太田委員さんに7月24日の東三河小中高特連携教育推進会議につきましてもお願いいたします。

8月は、8月18日に教育委員会定例会を予定していますので、よろしくお願いしたいと思います。

私のからの関連事業は以上です。

学校訪問のことは。

学校訪問につきましては、先の予定のとおりまたよろしく申し上げます。

図書館、お願いします。

2種類配らせていただいております。たはらとLeaf 6月から7月号は、夏休みの間のイベントなどが載っておりますのでご覧ください。

もう1つのA4のチラシですが、田原ロータリークラブ主催のイベントが明日ございまして、中央図書館の20周年を記念して、こういった冊子をロータリークラブさんが作ってくださいました。その出版記念ということで講演会と、開館当時、市民の立場からいろいろ関わられた図書館フレンズ田原の皆さんトークイベントという形になっております。申込み等不要ですので、よかったですらお越してください。

文化財課、お願いします。

現在、博物館で館蔵の太田洋愛展を開催しておりますので、そのチラシを配らせていただきました。

ご遺族の方からご寄贈いただいたもので、初公開となる資料が64点ぐらいまた飾られていますので、ぜひご来館いただければと思いますので、よろしく申し上げます。

以上です。

資料があるものについてざっと説明しましたが、何かご質問等ございましたでしょうか。

事務局で他に。

スポーツ課長

スポーツ課です。

アイアンマン70.3東三河ジャパン、いろいろとご配慮、ご協力ありがとうございました。

今、私に入っている情報ですと、苦情は複数件で道案内の問合せが多かったという話も聞いております。また、選手のけがにつきましては、擦り傷等が中心で鎖骨骨折が1件ありましたが、その他大きなけがはなかったと聞いております。また、今回いろいろ田原市の名産物をPRできたと思いますので、この先どういう展開になっていくか分かりませんが、いい方向になればと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

教育長

アイアンマンについて何かご質問はよろしかったでしょうか。

その他、事務局から何かありますでしょうか。

教育総務課長

ありません。

教育長

それでは、委員の皆さんから最後に何かございましたらお願いいたします。

よろしかったでしょうか。

では、ないようですので、以上で本日の議事は全て終了いたしました。ご協力ありがとうございました。

これをもちまして、田原市教育委員会第6回定例会を閉会とさせていただきます。

ありがとうございました。

閉 会 午後2時45分

会議録署名人

教育長

委員

委員